

## トヨタは「トータルクリーン」をめざしています。

「トータルクリーン」を基本理念に、環境に配慮したクルマづくりを進めています。生産から廃棄にいたるトータルライフの視点により、環境への取り組みのひとつひとつをすべての過程で連携させ、クリーンなクルマづくりをめざします。さまざまな環境目標を、バランスを取りながら達成し、総合的に環境性能の向上を図ります。



## 環境負荷物質の削減

鉛、水銀、カドミウム、六価クロムを削減し、業界自主目標を達成しています。

\*1. Eco-VAS[エコバス]:Eco-Vehicle Assessment System  
車両開発責任者が企画段階で生産、使用、廃棄にいたるLCA(ライフサイクルアセスメント)の考え方を踏まえた環境目標値を設定。全開発プロセスを通じて目標達成状況をフォローして、確実な達成を図る総合的な環境評価システムです。

### トヨタ ピクシス バン 環境仕様

		EBD-S321M				HBD-S321M		EBD-S331M				HBD-S331M											
車両仕様	車両型式	Eco-VAS*1																					
	エンジン	型式		KF型																			
		総排気量		L																			
		燃料		無鉛レギュラーガソリン																			
駆動装置	駆動方式	2WD(後輪駆動方式)						4WD(4輪駆動方式)															
		変速機		5MT		4AT		5MT		4AT													
車両重量	kg	910~940		950		920~950		960		920		950~970		990		970		1,000		1,010		970	
燃料消費率	燃料消費率 <sup>※1</sup> (国土交通省審査値) km/L	17.8◆		18.8		17.8◆		17.2		17.8◆		17.8		17.4◆		16.6◆		16.0		17.4◆			
	CO <sub>2</sub> 排出量 g/km	130		123		130		135		130		133		140		145		133					
参考		*平成27年度燃費基準 <sup>※2</sup> をクリアしています。																					
主要燃費改善対策		電子制御式燃料噴射、アイドルストップ装置、電動パワーステアリング、充電制御、(◆印の燃費値の車両のみ)可変バルブタイミング																					
排出ガス	認定レベルまたは適合規制(国土交通省)	平成19年規制適合 <sup>※3</sup>						平成17年基準排出ガス75%低減レベル <sup>※3</sup>		平成19年規制適合 <sup>※3</sup>						平成17年基準排出ガス75%低減レベル <sup>※3</sup>							
	認定レベル値または適合規制値(g/km)	CO		4.02		1.15		4.02		1.15													
		NMHC		0.05		0.013		0.05		0.013													
		NOx		0.05		0.013		0.05		0.013													
車外騒音(加速/定常/近接)	dB	74/69/90				73/69/90				74/69/90				73/69/90									
冷媒の種類/使用量	g	HFC-134a/325																					
環境負荷物質削減	鉛	自工会2006年自主目標達成(1996年比1/10以下 <sup>※4</sup> )																					
	水銀	自工会自主目標達成(2005年1月以降使用禁止 <sup>※5</sup> )																					
	カドミウム	自工会自主目標達成(2007年1月以降使用禁止)																					
	六価クロム	自工会自主目標達成(2008年1月以降使用禁止)																					
リサイクル関係	リサイクルし易い材料を使用した部品	インストルメントパネル、ピラーガーニッシュ、ドアトリム、フロント・リヤバンパーなど																					
	リサイクル材の使用	フェンダーエクステンション、ルーフヘッドライニングパッドなど																					
	樹脂、ゴム部品への材料表示	あり																					

※1. 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ※2. 省エネ法に基づき定められている燃費目標基準  
 ※3. JC08モード走行 ※4. 1996年乗用車の業界平均1,850g(バッテリーを除く)。 ※5. 交通安全の観点で使用する部品(ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスプレイランプ、室内蛍光灯)を除く。